

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="radio"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100.0	100.0
中学校	100.0	100.0
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

また、非構造部材の耐震化については、災害時に避難所となる各小中学校の体育館・武道場について、平成26年度に全校点検を行い、平成29年度に4校(榎島小、西小倉小、北宇治中、木幡中)、平成30年度に2校(西大久保小、南宇治中)の耐震化工事を実施した。今後も、計画的に設計・工事を実施する。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="radio"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

平成29年度に大開小学校、平成30年度に菟道第二・神明小学校において、現行法令の規定に適合させるための下水接続工事を実施した。
また、平成28年度～平成30年度にライフライン改修工事6校(南部小、大開小、菟道第二小、神明小、木幡中、榎島中)及び外壁改修工事1校(広野中)についても計画的に実施した。

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="radio"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

平成28年度～平成30年度にトイレ改修工事7校(三室戸小、南部小、大開小、菟道第二小、神明小、木幡中、榎島中)について実施した。
また、平盛小、西大久保小、南宇治中については、屋内運動場のトイレ改修工事を先行的に実施した。
引き続き教育環境の向上を図るため、計画的に実施する。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="radio"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

今後とも、学校施設の状況を考慮して適切な整備を行う。

2 事後評価の時期及び方法について

事業終了後、令和2年1月16日開催の宇治市教育委員会協議会において事後評価を実施し、市ホームページに掲載。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業について、事業内容の変更・事業年度の変更はあったが、計画どおりに実施できた。今後も学校・幼稚園施設は児童・生徒・園児が一日の大半を過ごす場であると共に、災害発生時は避難所となる重要な場であるため、安全性の確保を第一に、教育環境の向上についても計画的に実施する。